

A 会場

9:30～10:20 一般演題【メラノーマ11・その他】

抄録 P. 108

座長：森田 明理（名古屋市立大学 皮膚科）
渡辺 大輔（愛知医科大学 皮膚科）

A-1-1 秋田大学皮膚科における悪性黒色腫 184 例の統計（2001 年～2018 年）

山田勝裕（やまだ かつひろ）、長井拓哉、豊島あや、山田雅之、能登 舞、長田真一、
眞鍋 求
秋田大学 皮膚科

A-1-2 大阪市立大学皮膚科における悪性黒色腫 91 例の検討

白鳥実友（しらとり みゆ）、小澤俊幸、蓮池智子、野間直樹、葛谷早喜子、
櫻井洋太郎、鶴田大輔
大阪市立大学 皮膚科

A-1-3 久留米大学過去 8 年における悪性黒色腫の臨床的検討

武藤一考（むとう いっこう）、猿田 寛、土居礼一、名嘉眞健太、今村太一、
石井文人、大畑千佳、名嘉眞武国
久留米大学 皮膚科

A-1-4 日本皮膚悪性腫瘍学会予後統計委員会で集積した本邦における悪性黒色腫
症例 4594 例の解析

藤澤康弘^{1,2,3}（ふじさわ やすひろ）、浅井 純^{2,3,4}、島内隆寿^{2,3,5}、藤井一恭^{2,3,6}、
加藤則人^{2,3,4}、尹 浩信^{2,3,7}

¹筑波大学 皮膚科、²日本皮膚悪性腫瘍学会 皮膚がん予後統計委員会、
³Japanese Melanoma Study、⁴京都府立医科大学、⁵浜松医科大学、⁶鹿児島大学、
⁷熊本大学

A-1-5 皮膚科を受診した進行期非メラノーマ皮膚がんの全国調査

藤澤康弘^{1,2}（ふじさわ やすひろ）、船越 建³、浅井 純^{2,4}、島内隆寿^{2,5}、藤井一恭^{2,5}、
加藤則人^{2,6}、尹 浩信^{2,7}

¹筑波大学 皮膚科、²日本皮膚悪性腫瘍学会 皮膚がん予後統計委員会、³慶應義塾大学、
⁴京都府立医科大学、⁵浜松医科大学、⁶鹿児島大学、⁷熊本大学

A-1-6 皮膚悪性腫瘍診療ガイドライン改訂作業の進捗状況

菅谷 誠¹（すがや まこと）、中村泰大²、安齋眞一³、吉野公二⁴、帆足俊彦⁵、藤澤康弘⁶、
大塚幹夫⁷、古賀弘志⁸

¹国際医療福祉大学 皮膚科、²埼玉医科大学国際医療センター 皮膚腫瘍科・皮膚科、
³日本医科大学武蔵小杉病院 皮膚科・皮膚病理診断室、
⁴がん・感染症センター都立駒込病院 皮膚腫瘍科、⁵日本医科大学 皮膚科、
⁶筑波大学 皮膚科、⁷福島県立医科大学 皮膚科、⁸信州大学 皮膚科

10:30~12:00 スポンサーシンポジウム 2

【エビデンスに基づくメラノーマ術後補助療法】

抄録 P. 90

座長：山崎 直也（国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科）

SS2-1 メラノーマの術後補助療法の変遷

並川健二郎（なみかわ けんじろう）

国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科

SS2-2 メラノーマの術後補助療法：適応をどう考えるか？

松下茂人（まつした しげと）

国立病院機構鹿児島医療センター 皮膚科

SS2-3 他癌腫における術前術後化学療法の実際

内藤陽一（ないとう よういち）

国立がん研究センター東病院 先端医療科/乳腺・腫瘍科

国立がん研究センター 希少がんセンター

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

12:10~13:10 ランチョンセミナー 4

【今が見直し時！ BRAF 遺伝子変異を有するメラノーマに対する治療戦略】

抄録 P. 98

座長：藤澤 康弘（筑波大学医学医療系 皮膚科）

パネリスト：内 博史（国立病院機構九州がんセンター 皮膚科）

吉野 公二（がん・感染症センター都立駒込病院 皮膚腫瘍科）

LS4 BRAF 遺伝子変異陽性メラノーマに対する治療経験と治療戦略

高橋 聡（たかはし あきら）

国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

13:20~15:00 シンポジウム 4 【高齢者の治療：あなたならどうする】

抄録 P. 79

オーガナイザー：熊野 公子（西宮市立中央病院 皮膚科）

竹之内辰也（新潟県立がんセンター新潟病院 皮膚科）

S4-1 膝窩リンパ節転移をみとめ治療の選択に苦慮した外頸部有棘細胞癌の 1 例

長野 徹¹（ながの とおる）、鷺見真由子^{1,2}、小谷晋平¹、小川真希子¹、上野充彦¹、

小坂博志¹

¹神戸市立医療センター中央市民病院 皮膚科、²神戸大学 皮膚科

S4-2 超高齢者の顔面に発生した皮膚悪性腫瘍の可及的切除について

倉繁祐太（くらしげ ゆうた）

TMGあさか医療センター 皮膚科

5月25日(土)

S4-3 当院での高齢皮膚悪性腫瘍症例～特に遊離組織移植による再建術を必要とした症例について

田中顕太郎¹ (たなか けんたろう)、森 弘樹¹、並木 剛²、横関博雄²
¹東京医科歯科大学 形成外科、²東京医科歯科大学 皮膚科

S4-4 ハンセン病患者に生じた有棘細胞癌

安富陽平¹ (やすとみ ようへい)、山崎 修¹、立花宏太¹、杉本佐江子^{1,2}、森実 真¹
¹岡山大学 皮膚科、²長島愛生園 皮膚科

S4-5 皮膚悪性腫瘍切除後のアキレス腱露出に対して全層植皮術を行った一例

伊谷善仁 (いたに よしひと)、岡橋一憲、香川奈菜、大磯直毅、川田 暁
近畿大学 皮膚科

S4-6 超高齢者の下眼瞼に生じたメルケル細胞癌の1例

松木康讓 (まつき やすのり)、須山孝雪、横山恵美、西村季紘、片桐一元
獨協医科大学埼玉医療センター 皮膚科

9:00~10:30 シンポジウム 3 【先輩医師からのこれだけは伝えたい】 抄録 P. 76

座長：斎田 俊明（信州大学 名誉教授）

S3-1 形質細胞増殖症と随伴症候群の位置づけ

岩月啓氏（いわつき けいじ）

岡山大学 名誉教授

S3-2 皮膚外科手術の習得

大原國章（おおはら くにあき）

赤坂虎の門クリニック

S3-3 先輩医師からのこれだけは伝えたい 乳房外 Paget 病

熊野公子（くまの きみこ）

西宮市立中央病院 皮膚科、兵庫県特定医療担当参与

10:35~11:35 教育講演 4 抄録 P. 67

座長：村田 洋三（神戸市立医療センター中央市民病院）

教育講演 4 青年よ、皮膚がん病理診断道場の門を叩け/初心者向け皮膚悪性腫瘍病理講座

山元 修（やまもと おさむ）

鳥取大学 皮膚病態学分野

9:00~10:00 一般演題【BCC1】

抄録 P. 129

座長：田村 敦志（伊勢崎市民病院 皮膚科）
 名嘉真武国（久留米大学 皮膚科学教室）

C-7-1 背部に生じた Infundibulocystic Basal Cell Carcinoma の 1 例

田中絵理子（たなか えりこ）、永瀬浩太郎、井上卓也、成澤 寛
 佐賀大学 皮膚科

C-7-2 放射線治療と化学療法を行った前額部破壊型基底細胞癌の 1 例

後藤寛之（ごとう ひろゆき）、吉田雄一、山元 修
 鳥取大学 皮膚科

C-7-3 転移を生じた基底細胞癌に対する当科での治療経験

田中麻理¹（たなか まり）、大江秀一¹、西平守明¹、花岡佑真^{1,2}、爲政大幾¹
¹大阪国際がんセンター 腫瘍皮膚科、²大阪大学 皮膚科

C-7-4 手術の同意が得られず外用療法にて加療を行った基底細胞癌の 1 例

中村維文（なかむら これふみ）、小野竜輔、錦織千佳子
 神戸大学 皮膚科

C-7-5 基底細胞母斑症候群の 1 例

林 秀樹¹（はやし ひでき）、和田吉弘¹、藤本真由¹、永井 諒¹、羽田孝司¹、伊藤孝明¹、
 野口一馬³、岸本裕充³、中野芳朗²、山西清文¹
¹兵庫医科大学 皮膚科、²兵庫医科大学 遺伝学、³兵庫医科大学 歯科口腔外科

C-7-6* pinwheel 皮弁を用いた頭部基底細胞癌切除術・再建術の一例

石原優里¹（いしはら ゆうり）、帆足俊彦¹、魚住知美¹、五十嵐由美¹、片岡佳憧¹、
 市山 進¹、田中真百合¹、安齋真一²、船坂陽子¹、佐伯秀久¹
¹日本医科大学 皮膚科、²日本医科大学武蔵小杉病院 皮膚科

C-7-7 皮膚癌に対する計 4 回照射の有用性

高田 優¹（たかだ ゆう）、吉田哲憲²、川嶋邦裕²、堀内勝己²、齋藤典子²、池田 光¹
¹市立札幌病院 放射線治療科、²市立札幌病院 形成外科

座長：田中 俊宏（滋賀医科大学 皮膚科）

前川 武雄（自治医科大学 皮膚科）

C-8-1 基底細胞癌 1000 例における術前腫瘍境界設定の正確性と狭小切除マージンでの予測断端陽性率の解析中村泰大¹（なかむら やすひろ）、松下茂人²、田中亮多³、齋藤晋太郎¹、寺本由紀子¹、青木恵美²、山村健太郎^{2,4}、中村貴之³、藤澤康弘³、荒木隆一郎⁵¹埼玉医科大学国際医療センター 皮膚腫瘍科、²鹿児島医療センター 皮膚腫瘍科、³筑波大学 皮膚科、⁴京都大学 皮膚科、⁵埼玉医科大学 社会医学**C-8-2** 顔面基底細胞癌の深部浸潤レベルに関する 276 例の検討青木恵美¹（あおき めぐみ）、松下茂人¹、井上明葉¹、小森崇矢¹、山村健太郎²、吉岡 学³¹鹿児島医療センター 皮膚腫瘍科、²京都大学 皮膚科、³産業医科大学 皮膚科**C-8-3*** 爪白癬様の臨床像を呈した爪部 Bowen 病長谷川道子¹（はせがわ みちこ）、日高太陽¹、栗山裕子²、清水 晶²、田村敦志¹¹伊勢崎市民病院 皮膚科、²群馬大学 皮膚科**C-8-4*** 若年女性に発症した外陰部ボーエン病、ボーエン様丘疹症の 1 例松本崇直¹（まつもと たかなお）、梅本尚可¹、川瀬正昭¹、高澤摩耶¹、竹下雅子¹、長野寿人¹、丸山英里²、山本直人²、田中 亨³、出光俊郎¹¹自治医科大学附属さいたま医療センター 皮膚科、²自治医科大学附属さいたま医療センター 形成外科、³自治医科大学附属さいたま医療センター 病理診断科**C-8-5** 毛細血管拡張性肉芽腫様の臨床像を呈した腎細胞癌の皮膚転移の 1 例

澤田佳織（さわだ かおり）、鈴木瑞穂、仲 優、石黒直子

東京女子医科大学 皮膚科

C-8-6 転移性を疑ったが原発巣が見つからなかった Mucinous Carcinoma の 1 例雲財 崇¹（うんざい たかし）、矢田未央¹、宮本千暁¹、村尾和俊¹、久保宜明¹、坂尾佳久²¹徳島大学 皮膚科、²さかお皮膚科クリニック

座長：濱田 利久（高松赤十字病院 皮膚科）

八木 宏明（静岡県立総合病院 皮膚科）

C-9-1* 高齢者の顔面に腫瘤を形成した皮膚 B 細胞リンパ腫に対するエキシマレーザー治療

鈴木翔子（すずき しょうこ）、藤原作平、三浦宏之

大阪みなと中央病院 皮膚科

- C-9-2** CD8 陽性の原発性皮膚大細胞性リンパ腫の一例
足立太起¹ (あだち もとぎ)、志水陽介¹、加藤寿香¹、馬場加那子¹、中村元泰¹、石井 健¹、江嶋 梢²、澁谷和俊²、河合匡子³、石河 晃¹
¹東邦大学 皮膚科学講座 (大森)、²東邦大学病理学講座 (大森)、³池上総合病院
- C-9-3** 無治療の慢性リンパ性白血病に合併した EBV 陽性粘膜皮膚潰瘍
藤井一恭 (ふじい かずやす)、大久保葵、馬場淳徳、畠中美帆、東 裕子、金蔵拓郎
鹿児島大学 皮膚科
- C-9-4** 巨大潰瘍を呈した菌状息肉症に対して、放射線治療後に田植え植皮術を施行した 1 例
梅本尚可¹ (うめもと なおか)、松本崇直¹、高澤摩耶¹、竹下雅子¹、川瀬正昭¹、出光俊郎¹、白井克幸²、田中和子³
¹自治医科大学附属さいたま医療センター 皮膚科、
²自治医科大学附属さいたま医療センター 放射線科、³春日部市立医療センター 皮膚科
- C-9-5** ヒストン脱アセチル化酵素阻害剤による菌状息肉症患者のメチル化の比較解析
加藤雪彦^{1,2} (かとう ゆきひこ)、神崎綾乃^{2,3}、刈谷隆之^{2,3}、梅林芳弘¹
¹東京医科大学 八王子医療センター、²都立多摩総合医療センター、³東京医科大学
- C-9-6*** 抗 CCR4 抗体療法が著効したセザリ症候群の 1 例
岡崎沙麗¹ (おかざき さり)、楠目エマ¹、大澤梨佐¹、高橋 綾²、山本真有子¹、中島英貴¹、佐野栄紀¹
¹高知大学医学部 皮膚科学講座、²高知病院 皮膚科
- C-9-7*** モガムリズマブが有効であった菌状息肉症腫瘍期の 1 例
大久保和貴子 (おおくぼ わきこ)、大賀保範、今福信一
福岡大学 皮膚科
- C-9-8** ATL 患者に対するモガムリズマブ投与後の皮膚障害は初発未治療例への使用時に発症しやすい
米倉健太郎¹ (よねくら けんたろう)、徳永雅仁²、川上延代¹、武田浩一郎¹、佐藤浩子¹、玉井真理子¹、中野伸亮²、窪田 歩²、伊藤能清²、宇都宮與²
¹今村総合病院 皮膚科、²今村総合病院 血液内科

12:10~13:10 ランチョンセミナー 5【皮膚 T 細胞性リンパ腫の治療戦略】抄録 P. 100

座長：岩月 啓氏 (岡山大学 名誉教授)

- LS5-1** ベキサロテンの使用法や他治療との併用療法について
— 進行期への使用経験を通して —
宮垣朝光 (みやがき ともみつ)
東京大学 皮膚科

戸倉新樹 (とくら よしき)

浜松医科大学 皮膚科

共催：株式会社ミノファージェン製薬

13:20~15:00 CPC：リンフォーマ

抄録 P. 106

オーガナイザー：大塚 幹夫 (福島県立医科大学 皮膚科)

吉野 正 (岡山大学 第二病理学)

コメンテーター：新井 栄一 (埼玉医科大学国際医療センター 病理診断科)

市村 浩一 (広島県立広島市民病院 病理診断科)

河井 一浩 (新潟医療生協木戸病院 皮膚科)

菅谷 誠 (国際医療福祉大学 皮膚科)

CPC-1

CD8 陽性非特定型末梢性 T 細胞リンパ腫の 1 例

上條広章 (かみじょう ひろあき)、宮垣朝光、乗松百合絵、淡路健太郎、岡 知徳、

管 析、佐藤伸一

東京大学 皮膚科

CPC-2

高齢者の下腿に生じた precursor B-cell lymphoma の 1 例

遠藤麻衣¹ (えんどう まい)、渡邊幸奈¹、山本美友貴¹、猪狩翔平¹、菊池信之¹、大塚幹夫¹、山本俊幸¹、竹原由佳²、佐藤久志²¹福島県立医科大学 皮膚科、²福島県立医科大学 放射線治療科

CPC-3

菌状息肉症から生じた古典的ホジキンリンパ腫の 1 例

島内隆寿¹ (しまうち たかとし)、土田 孝²、戸倉新樹¹¹浜松医科大学 皮膚科、²浜松医科大学 病理部・病理診断科

CPC-4

B 細胞リンパ腫との composite lymphoma を疑った菌状息肉症の 1 例

安齋 理¹ (あんさい おさむ)、斎藤勇輝¹、会沢敦子¹、阿部理一郎¹、河井一浩²¹新潟大学 皮膚科、²木戸病院 皮膚科

9:00~9:50 一般演題【脈管系腫瘍 1】

抄録 P. 146

座長：神人 正寿（和歌山医科大学 皮膚科）
藤原 進（神戸大学 皮膚科）**D-6-1** 乳癌の放射線照射後に生じた血管系腫瘍宮本真里（みやもと まり）、谷村裕嗣、四十万谷貴子、長野奈央子、中丸 聖、
榎村 馨、清原隆宏
関西医科大学総合医療センター 皮膚科**D-6-2** 経過中に皮膚病変が出現した胃 Kaposi 肉腫の 1 例大久保葵¹（おおくぼ あおい）、畠中美帆¹、藤井一恭¹、東 裕子¹、古川良尚²、金蔵拓郎¹
¹鹿児島大学皮膚科、²鹿児島大学 脳神経内科**D-6-3** エリブリンが奏効したリンパ形質細胞性リンパ腫合併の Non-AIDS Associated Kaposi 肉腫増澤真実子¹（ますざわ まみこ）、山下和也²、早田 格³、堀米祐一⁴、天羽康之¹
¹北里大学 皮膚科、²北里大学 病理部、³北里大学 放射線治療科、⁴北里大学 血液内科**D-6-4** 陰嚢に生じた angiosarcoma の 1 例西原克彦¹（にしはら かつひこ）、白石 研¹、武藤 潤¹、村上達郎²、森 秀樹²、
佐山浩二¹
¹愛媛大学 皮膚科、²愛媛大学 形成外科**D-6-5** パゾパニブを投与した皮膚脈管肉腫 10 症例の検討藤原 進（ふじわら すすむ）、中村維文、鷺尾 健、中野英司、坂口正展、
小倉香奈子、神吉晴久、正木太朗、錦織千佳子
神戸大学大学院医学研究科 内科系講座皮膚科学分野**D-6-6** ドセタキセル療法で 7 年間 CR を維持している頭部血管肉腫の 1 例神林由美（かんばんやし ゆみ）、藤村 卓、橋本 彰、相場節也
東北大学 皮膚科

9:55~10:45 一般演題【脈管系腫瘍 2】

抄録 P. 148

座長：岩田 洋平（藤田医科大学 皮膚科）
波多野 豊（大分大学 皮膚科）**D-7-1** Paclitaxel 継続投与中に生じた骨髄抑制によりその後の治療介入に難渋した頭部血管肉腫の 1 例畑 昭宇¹（はた あきたか）、大岩智大¹、入江浩之²、高瀬早和子¹、西村陽一¹、
太田深雪¹、藤田真文¹、本田哲也²、立花隆夫¹
¹大阪赤十字病院、²京都大学 皮膚科

D-7-2 放射線関連血管肉腫に対し手術療法後の Docetaxel 療法で長期寛解を維持した 1 例清水佳祐¹ (しみず けいすけ)、葉山惟大¹、岡田知善²、照井 正¹¹日本大学 皮膚科、²大山皮膚科医院**D-7-3** 頭部血管肉腫に対する β 遮断薬の使用経験

藤瀬瞳実 (ふじせ ひとみ)、佐々木奈津子、岡田悦子、中村元信

産業医科大学 皮膚科

D-7-4 結節を有した頭部血管肉腫に対する結節切除後放射線治療群と放射線単独群との比較検討加藤裕史¹ (かとう ひろし)、真柄徹也¹、中村元樹¹、渡辺正一²、森田明理¹¹名古屋市立大学 皮膚科、²海南病院 皮膚科**D-7-5** 大分大学で経験した血管肉腫 13 症例の検討

石川一志 (いしかわ かずし)、多田瑞穂、生野知子、波多野豊

大分大学 皮膚科

D-7-6 大阪市立大学皮膚科における血管肉腫患者 43 例の検討

野間直樹 (のま なおき)、小澤俊幸、蓮池智子、白鳥実友、葛谷早喜子、櫻井洋太郎、鶴田大輔

大阪市立大学 皮膚科

10:50~11:25 一般演題【間葉系・組織球系腫瘍 2】

抄録 P. 150

座長：佐山 浩二 (愛媛大学 皮膚科)

永井 宏 (神戸大学 皮膚科)

D-8-1 腰部に生じた巨大な孤在性線維性腫瘍の 1 例

中西麻理 (なかにし まり)、高溝真成、金丸麻衣、大下彰史、小森敏史、浅井 純、加藤則人

京都府立医科大学 皮膚科

D-8-2 複数の COL1A1-PDGFB 融合遺伝子が検出された巨大な隆起性皮膚線維肉腫の一例春木彩見¹ (はるき あやみ)、増澤真実子¹、浜田祐子¹、三井純雪¹、岩川さおり²、柏木慎也²、天羽康之¹¹北里大学 皮膚科、²北里大学 形成外科・美容外科**D-8-3*** 再発時に骨破壊および脳転移を来した頭部皮膚隆起性線維肉腫の一例

佐藤里香 (さとう りか)、三宅知美、白井拓史、佐野 佑、中村謙太、松本和彦、奥山隆平

信州大学 皮膚科

D-8-4*

多発転移を来した後頭部平滑筋肉腫の1例

板村美沙 (いたむら みさ)、吉岡はるな、岡田悦子、中村元信
産業医科大学 皮膚科学

D-8-5*

エステティックユニットを考慮した未分化悪性腫瘍再建の1例

岩永洋平¹ (いわなが ようへい)、桑原大彰²、安齋眞一³、小川 令¹

¹日本医科大学 形成外科・再建外科・美容外科、²日本医科大学武蔵小杉病院 形成外科、

³日本医科大学武蔵小杉病院 皮膚科

15:30~17:00 市民公開講座

【皮膚がん、そして人が生きるということ。—宮城まり子氏を迎えて—】

司会：三上喜美男（神戸新聞論説委員長）

市民公開講座1

身近な皮膚がん

錦織千佳子 (にしごり ちかこ)
神戸大学 皮膚科

市民公開講座2

悪性黒色腫を生ききった方々：25歳の死、50歳の死、100歳の生

熊野公子 (くまの きみこ)
兵庫県特定医療担当参与

市民公開講座3

哀しい名前

宮城まり子 (みやぎ まりこ)
ねむの木学園

座長：久保 宜明（徳島大学 皮膚科）
末木 博彦（昭和大学 皮膚科）

E-7-1 悪性黒色腫に対するニボルマブ治療中に特発性血小板減少性紫斑病を発症した1例

布施まゆか¹（ふせ まゆか）、加藤 威¹、藤本徳毅¹、中西健史¹、木藤克之²、田中俊宏¹
¹滋賀医科大学 皮膚科、²滋賀医科大学 血液内科

E-7-2 ニボルマブ術後補助療法にて3臓器に内分泌系有害事象を発現した口腔粘膜悪性黒色腫の1例

山村健太郎¹（やまむら けんたろう）、大塚篤司¹、野村基雄²、梶島健治¹
¹京都大学 皮膚科、²京都大学 腫瘍内科

E-7-3 ニボルマブ投与開始後3年2ヶ月で劇症1型糖尿病を発症した悪性黒色腫の1例

齋藤晋太郎^{1,2}（さいとう しんたろう）、中村泰大¹、浅見友梨¹、寺本由紀子¹、岸 晶子³、
鹿田祐子^{3,4}、大原國章^{3,5}、石川 治²、山本明史¹
¹埼玉医科大学国際医療センター 皮膚腫瘍科・皮膚科、
²群馬大学大学院 医学系研究科皮膚科学、³虎の門病院 皮膚科、⁴鹿田皮膚科、
⁵赤坂虎の門クリニック

E-7-4 Nivolumab から Ipilimumab への治療変更後に劇症1型糖尿病が生じた進行期悪性黒色腫の1例

松谷泰祐¹（まつや たいすけ）、福土将秀²、上原治朗¹、土井春樹¹、佐々木健太¹、
小林友紀¹、小林直貴²、斉藤剛史¹、本間 大¹、山本明美¹
¹旭川医科大学 皮膚科、²旭川医科大学病院 薬剤部

E-7-5 当院で経験したニボルマブ・イピリムマブ併用療法後の下垂体炎4例についての検討

水田栄樹（みずた はるき）、並川健二郎、奥村真央、筒井啓太、名嘉真健太、
陣内駿一、武藤雄介、中野英司、高橋 聡、山崎直也
国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科

E-7-6 ニボルマブ+イピリムマブ併用療法により小腸炎を生じた肛門部悪性黒色腫

会津隆幸¹（あいづ たかゆき）、滝吉典子¹、原 憲司¹、是川あゆ美¹、金子高英¹、
中野 創¹、澤村大輔¹、櫻庭裕丈²
¹弘前大学 皮膚科、²弘前大学 消化器血液内科

E-7-7 本邦におけるニボルマブ+イピリムマブ併用療法の免疫関連有害事象の検討

上原治朗（うえはら じろう）、前田拓哉、大阿久聡恵、永井幸司郎、加藤めぐみ、
山下千聡、日浦 梓、吉野公二
がん・感染症センター都立駒込病院 皮膚腫瘍科

座長：天野 正宏（宮崎大学 皮膚科）

堤田 新（がん研有明病院 皮膚科）

E-8-1 イピリムマブ+ニボルマブ併用療法中に pseudoprogression と間質性肺炎を呈した子宮頸部メラノーマの症例片山 栞（かたやま しおり）、柴山慶継、内藤玲子、山口和記、今福信一
福岡大学 皮膚科**E-8-2** ペムブロリズマブ投与後に生じた Radiation recall Stevens-Johnsons syndrome の一例堀井幹喜¹（ほりい もとぎ）、三宅美帆¹、藤木明子¹、大石京介¹、松下貴史¹、濱口儒人¹、竹原和彦¹、森田礼時²¹金沢大学 皮膚科、²森田クリニック**E-8-3** ICI 関連大腸炎発症後に腫瘍が縮小した悪性黒色腫の 1 例前川亜耶¹（まえかわ あや）、種村 篤¹、阿古目純¹、外村香子¹、清原英司¹、金田真理¹、藤本 学¹、齊木浩二²、新崎信一郎²、飯島英樹²¹大阪大学 皮膚科、²大阪大学 消化器内科**E-8-4** 抗 PD-1 抗体治療中に生じた Stevens-Johnson 症候群佐野悠子（さの ゆうこ）、森木 睦、八木宏明
静岡県立総合病院**E-8-5** 悪性黒色腫に対してペムブロリズマブ投与中に肝転移破裂が認められた 1 例

猪狩翔平（いがり しょうへい）、渡邊幸奈、遠藤麻衣、山本美友貴、菊池信之、加藤保信、大塚幹夫、山本俊幸

福島県立医科大学 皮膚科

E-8-6 免疫チェックポイント阻害剤投与時に急速な腫瘍増大（HPD）を生じた悪性黒色腫について

日浦 梓（ひうら あずさ）、前田拓哉、大阿久聡恵、加藤めぐみ、永井幸司郎、山下千聡、上原治朗、吉野公二

がん・感染症センター都立駒込病院 皮膚腫瘍科

E-8-7* ニボルマブ投与により重篤な肝機能障害を呈した悪性黒色腫の 1 例赤川 舞¹（あかがわ まい）、松山かなこ¹、田口大輔²、清島真理子¹¹岐阜大学 皮膚科、²岐阜大学 消化器内科

座長：肥田 時征（札幌医科大学 皮膚科）
森実 真（岡山大学 皮膚科）

E-9-1

インターフェロンベータ局所注射が有効であった悪性黒色腫の1例

齊藤陽平（さいとう ようへい）、能登 舞、山田雅之、山田勝裕、長田真一、眞鍋 求
秋田大学 医学部

E-9-2*

造影CT検査にて肺動脈起始部の造影欠損像で発見され、開胸術にて摘出した悪性黒色腫心臓転移の一例

名嘉眞健太¹（なかま けんた）、高橋 聡¹、並川健二郎¹、中野英司¹、水田栄樹¹、
陣内駿一¹、筒井啓太¹、嶋田晶江²、天野 篤²、山崎直也¹

¹国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科、²順天堂医院 心臓血管外科

E-9-3

ペムブロリズマブ投与中に前立腺癌と十二指腸乳頭部癌を併発した原発不明悪性黒色腫の1例

鄭 韓英（ちよん はにょん）、谷崎英昭、吉川奈沙、兪 明寿、黒川晃夫、森脇真一
大阪医科大学 皮膚科

E-9-4

胃癌を合併した胃転移悪性黒色腫

立花宏太¹（たちばな こうた）、篠倉美理¹、川上佳夫¹、山崎 修¹、森実 真¹、
丸中秀格²、榮 浩行³、香川俊輔⁴、藤原俊義⁴、脇 隆博⁵

¹岡山大学 皮膚科、²岡山大学病院 耳鼻科、³岡山大学病院 消化器内科、

⁴岡山大学病院 消化器外科、⁵津山中央病院 放射線科

E-9-5*

悪性黒色腫の精査を契機に診断しえた重複癌の2例

佐藤洋平（さとう ようへい）、福山雅大、下田由莉江、大山 学
杏林大学 皮膚科

E-9-6

膣部・直腸肛門部悪性黒色腫12例の検討

日高太陽（ひたか たいよう）、尾本大輔、佐々木奈津子、岡田悦子、中村元信
産業医科大学 皮膚科

E-9-7

当院における悪性黒色腫脳転移症例の治療経験

中井康雄（なかい やすお）、波部幸司、山中恵一
三重大学 皮膚科

12:10～13:10 ランチョンセミナー 6

【悪性黒色腫における集学的治療戦略—免疫チェックポイント阻害剤の使い方—】

抄録 P. 102

座長：堤田 新（がん研究会有明病院 皮膚科）

LS6-1 進行期メラノーマにおける治療戦略～一次治療から緩和治療まで～

山崎 修（やまさき おさむ）

岡山大学 皮膚科

LS6-2 メラノーマ術後補助療法の治療戦略

吉川周佐（よしかわ しゅうすけ）

静岡県立静岡がんセンター 皮膚科

共催：MSD 株式会社

ポスター1 皮膚リンパ腫 全国症例数調査の結果 (2018年版)

藤井一恭^{1,5} (ふじい かずやす)、島内隆寿^{2,5}、浅井 純^{3,5}、藤澤康弘^{4,5}、尹 浩信⁶、
加藤則人^{3,5}

¹鹿児島大学 皮膚科、²浜松医科大学、³京都府立医科大学、⁴筑波大学、
⁵皮膚がん予後統計委員会、⁶熊本大学

ポスター2 悪性黒色腫調査結果 (2018年報告)

藤澤康弘^{1,2} (ふじさわ やすひろ)、浅井 純²、島内隆寿²、藤井一恭²、加藤則人²、
尹 浩信²

¹筑波大学 皮膚科、²日本皮膚悪性腫瘍学会 皮膚がん予後統計委員会